

平成24年度 第43回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 山口県予選会

女子決勝

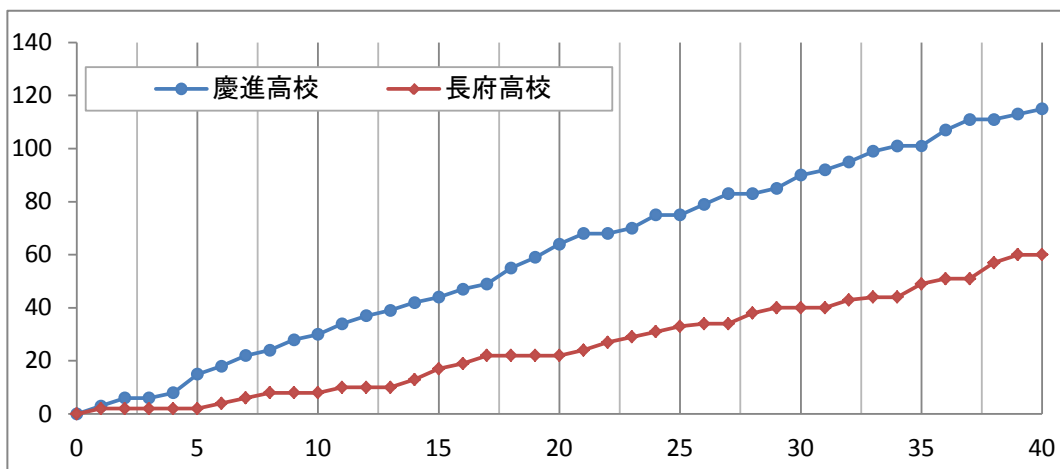
慶進高校 115

60 長府高校

主審 有澤 重行
副審 高木 直樹
勝原 芳徳

30	-	8
34	-	14
26	-	18
25	-	20
	-	

No. 04 日時: 2012年11月17日(土) 14:50 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 中村和泉 (C)	11	1	3	2	2	2	3
5	* 鶴川桃佳	18	2	6	0	2	3	2
6	* 松本愛美	23	2	8	1	0	8	7
7	浅田梨桂子	5	1	1	0	1	4	2
8	* 吉武路果	9	1	3	0	1	0	1
9	市丸垂由己	4	0	2	0	2	0	2
10	中島彩華	0	0	0	0	0	0	2
11	木下果歩	0	0	0	0	0	1	0
12	藤井園子	0	0	0	0	1	1	1
13	池本朱里	14	0	7	0	1	3	2
14	* 藤岡麻美	4	0	2	0	2	3	0
15	橋本菜央	8	0	4	0	4	2	0
16	重安優美	3	0	1	1	2	1	3
17	永久結希乃	10	0	4	2	1	0	0
18	荒川紗笑子	6	0	3	0	0	1	1
コーチ 村谷 勉								
合計		115	7	44	6	19	29	26

長府高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 原田めぐみ	3	0	1	1	3	2	0
5	* 南田くるみ	8	0	2	4	2	2	0
6	* 丸山由喜奈	26	3	5	7	2	9	1
7	* 溝部由莉	4	0	1	2	1	2	0
8	* 末廣舞夢 (C)	7	0	3	1	1	3	3
9	渡邊美樹	0	0	0	0	0	0	0
10	植山智子	8	0	3	2	2	5	1
11	吉野奈々香	2	0	0	2	0	0	0
12	小柳遥	2	0	1	0	2	1	0
13	寺脇愛	-	-	-	-	-	-	-
14	近藤未来	-	-	-	-	-	-	-
15		-	-	-	-	-	-	-
16		-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-
コーチ 濱田広治								
合計		60	3	16	19	13	24	5

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

女子決勝は圧倒的な力で勝ち上がった慶進、接戦を勝ち抜いてきた第2シード長府の対戦となった。両者ともハーフコートマンツ。慶進の絶対的なエース#6が開始早々ドライブからカウントワンショット、3Pシュートと6点を奪い流れを引き寄せる。対する長府も個々の強さを活かし#6・8を中心に果敢にドライブをしかけるが、慶進の厳しいボールマンディフェンスに跳ね返される。慶進も1Q中盤まで固さがみられたが、徐々に流れを掴み#4の3P・2Pシュート、#5のジャンプシュートと得点を重ね慶進30-8長府で1Qを終了。2Q、流れは変わらず慶進#6や#4からのアシストに#9・13・14が絡み、#5・6・8の3Pもきまり得点を伸ばしていく。長府も#8のドライブからの合わせにリング下で#11・12が頑張り、#10も積極的な攻めで食い下がる。長府は、エース#6は徹底的にマークされ前半4得点と抑えられてしまった。慶進64-22長府で2Q終了。慶進の強さが際立った。3Q、序盤から長府のエース#6が本来の力を発揮し始め得点を重ねていくが、慶進の強いプレッシャーディフェンスからターンオーバーを繰り返し得点差は大きく開いていく。4Q、慶進もベンチプレイヤーで戦うが控え選手の能力が高く得点差はなかなか縮まらない。慶進115-60長府で試合終了。慶進の層の厚さを見せつける決勝戦となった。この力を是非全国にぶつけベスト4以上を狙ってほしいものである。

記事者 井町 常輔 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部